

『World Heritage GC Returns 2026』

シリーズ開催のお知らせ



Heritage Craft Museum

PONOS

Kurovision

KT Electronics
KTEL
Laboratory

SPEED
FESTIVAL
2026
TIPO OVERHEAT MEETING

“GC Returns”実行委員会
一般社団法人 ジーシー・リターンズ

1972年に誕生し、日本のモータースポーツ史に数々の名勝負を刻んだ「富士グランチャンピオンシリーズ（GC）」。

半世紀の時を経て蘇った『GC Returns 2025』は、多くの皆様のご支援とご協力により、記念すべき復活大会を盛況のうちに終えることができました。サーキットに足を運んでくださったファンの皆様、SNS等で熱い声援をお寄せいただいた皆様、参戦チーム・ドライバーの皆様、そして開催を支えてくださった協賛企業やスタッフの皆様に、心より御礼申し上げます。皆様のお力添えがあってこそ、“グラチャン”の魅力を再びお届けすることができました。

『GC Returns 2025』では、懐かしさと新しさが融合し、当時を知る世代から次代のモータースポーツファンまで、多くの方々に“グラチャン”の熱気を体感していただきました。一方で、運営面での課題も明らかとなり、2026年大会ではそれらを糧に、さらなる進化を目指してまいります。

『GC Returns 2026』の展望

- ・ 3戦シリーズとして、シリーズチャンピオンを目指す熱き戦いを再び展開
- ・ 「走る歓び」「競う情熱」「観る感動」をより多くの方々に届けるため、レギュレーションや運営体制の充実、新しい試みを導入
- ・ 日本を代表するヒストリックレースイベントとして、時代を超えて愛される舞台を目指す

関係者一同、より良い大会づくりを目指し、皆様に安全で感動的なモータースポーツ体験をお届けできるよう邁進してまいります。どうぞ2026年度も変わらぬご支援とご声援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

◎ GCシリーズ変遷

1972年～1978年 2座席2リッター時代 (Gen-1)

Chevron、Lola、March、GRD等の海外マシンに、SIGMA、BELCO、ISUZU、EVA等の国内コンストラクターが開発したマシンが参戦し、エンジンもBMW、FORD、マツダロータリー、三菱、トヨタと、個性的なマシンがグリッドに並んだ。



1978年～1986年 1座席2リッター時代 (Gen-2)

比較的自由度が高い車両規則を活用し“2座席スポーツカー”に空力的に効率の高いシングルシーター特製ボディを架装したのが始まり。更なる性能向上を求めて、F2シャシに同様のボディを架装し完全なシングルシーターへと進化。シャシはMarch、エンジンはBMW、YAMAHA、ボディはMCSが主流であった。



1987年～1989年 1座席3リッター時代 (Gen-3)

Gen-2同様の空力ボディをハイダウンフォース化しF3000シャシに架装、F3000の高性能シャシに3リッターのパワフルなエンジン（FORD、無限、マツダロータリー）はGCカーを超高性能マシンへと変貌させた。



— 伝統と挑戦が交差する、3戦の新章へ —

2025年 — 36年の時を越え、富士スピードウェイに蘇った『グランチャンピオンレース“GC Returns”』。

往年の熱狂を彷彿とさせるその激戦は、多くのファンの心を再び掴みました。そして 2026年“GC Returns”は全3戦のシリーズとして、新たなステージへと進化します。

日本モータースポーツ史に刻まれた遺産を受け継ぎ、次なる栄光を懸けた戦いが、いま幕を開ける。

◆シリーズ概要

名称：World Heritage GC Returns 2026

形式：全3戦シリーズ（エキジビションレース）

主催：GC Returns 実行委員会/一般社団法人 ジーシー・リターンズ

参戦車両：GC Car（歴代グラチャンマシン：Gen1～Gen3）

予選：20分～30分

決勝：10周～15周

協賛：公益財団法人ワールドヘリテージ財団/ポノス株式会社

後援：レジェンドレーシングドライバーズクラブ

◆開催日程

第1戦：7月20日 岡山国際サーキット

SPEED FESTIVAL2026 TIPO OVERHEAT MEETING 併催

第2戦：10月24日/11月3日 交渉中

第3戦：12月13日 富士スピードウェイ

富士チャンピオンレース 第7戦併催

【シリーズチャンピオンについて】

年間最多得点獲得ドライバーに対し「シリーズチャンピオン」の称号ならびにトロフィーを授与いたします。

※ポイント配分等はエントリー手順書にてお知らせします。

“あの時代”を知る者も、初めて触れる者も、同じ鼓動を感じる一日へ。

■ 媒体露出(予定、交渉中)

・ TV放映

「J SPORTS」 30分特集番組

J SPORTS 各チャンネルで計10回程度放送

・ 雑誌媒体

モータースポーツ・自動車専門誌等に開催告知記事、レース特集記事

・ SNS/FACEBOOK等

開催告知、レース記事等

・ レースプログラム

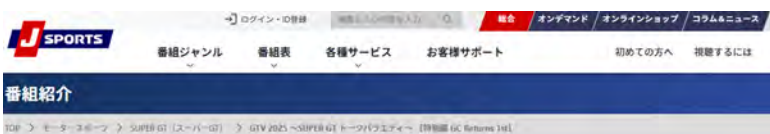
■ 開催イベント(予定)

・ GC Car、クラシックレーシングカー展示

・ Legend Driver/Owner Driver サイン会

・ Legend Driver Demo Run

■ メディア掲載(例)



GTV 2025 ~SUPER GT トークバラエティ~ 【特別編 GC Returns 1st】

GTV2025 ~SUPER GT トークバラエティ~
【特別編 GC Returns 1st】

36年の時を超えて「グラチャン(GC)」が復活！
1989年に幕を閉じた「富士グランチャンピオンシリーズ」は、2座席スポーツカーレースシリーズとして始まり、ローラやマーチ、シェボンなどの外国産シャーシと国産シャーシの闘いや、国内外のトップドライバーの参戦もあり、数々の伝説を残し人気を博しました。

そんなGCが多くの方々の熱意により現代に復活。
今回は各世代から合計12台の可動車が揃い熱いレースを繰り広げました。



放送日：2025年9月30日(火)

放送時間：深夜 1時 30分～深夜 2時 05分



GC Returns



Heritage Craft Museum

PONOS

Kurovision



**SPEED
FESTIVAL
2026**
TIPO OVERHEAT MEETING

問い合わせ先

GC Returns 実行委員会

一般社団法人 ジーシー・リターンズ
605-0853
京都市東山区東大路松原上る星野町92
Email: info@gc-returns.jp
URL : <https://gc-returns.jp/>